

■合唱団員名簿

【ソプラノ】 坂本真由美 関根尚美 黒田知佳 小林敬子 山崎武子 長谷川由美 植島玲子 田口栄
永井佐代理 長春ゆかり 猪狩雅子 山田恭子 小林博美 護守幸子 野本喜代子 久保恭子 蛭川謡
長島かの子 岡野とし子 松本祥江 加瀬明子 坂本和枝 俵木徳子 栗田美智子 大嶋文子 金子薫
久保田朋子 関口美代子 柳沢成江 吉野裕子 磯崎京子 鳥羽高代 神波佐知江 新井満江
白根緋沙子 滝沢千恵美 小口直子 内田徳美 北川玲子 三村啓子 泉名雪子 萩原妙子
高橋理枝子 大久保満津子 小川明子 堀江君子

【アルト】 加藤やす江 風間和子 杉山治子 高野輝子 嘉多克江 宮本久子 瀬川俊子 沢原 光
松本恵美子 柳田富美子 遠井智美 小川純子 三木潤子 田嶋洋美 鳥羽澄子 浅井信子 福沢宏子
新井喜代美 加藤巴佐子 卷島尚子 田野君代 江森裕子 小野寺典 茂木典子 栗原秀子 保坂純子
多田真理恵 夏目恵美子 町野幸子 田中和代 稲村成美 真下洋子 萩原敬子 万羽正恵 桜井閑子
大塚ふじ江 草谷智恵子 平田延子 菊池玲子 秋山良子 大沢邦子 大江泰子 小林千歳 藤巻朋子
佐藤美智子 谷島あいき 大井 睦

【テノール】 小泉直弘 井桁憲治 丸山 豊 松村敏男 斉藤真琴 杉山裕昭 鳥羽昌伸
谷口明彦 沼上泰彦 鈴木政則 真柴田義尚 竹内 至 蓮篤太郎 桜井 寛 井桁 光 高島政敏
坂本宗男 三村隆男 栗田広明 斎藤真琴 生駒 孝 松井俊治 大熊勝則 瀬島祐二 新祖 章
堀 富雄 田中誠治 渡辺賢治 上林幸治
【バス】 五十畑聡 村松宣夫 田島賢一 古郡 進 江森光芳 金井立身 新井聡之 高橋 晃
石嶋忠行 伊地知敏弘 境裕一郎 高野行有 大河内一男 金子哲夫 藤本 研 浅井一郎 西川裕二
仲田順一 小熊勇次 莊延 康 本橋正吉 遠藤哲朗 尾池利一 榎本法夫 鎌田 明 大崎裕久
木村英三郎

県北混声合唱団 演奏記録

- 1976年12月18日④ベートーヴェン「交響曲第九番(合唱付)」(土肥泰指揮、新星日響、熊谷会館)
1977年7月2日④ビゼー歌劇「カルメン」(コンサート形式)(土肥泰指揮、日本フィル、熊谷会館)
1977年12月8日④ベートーヴェン「交響曲第九番(合唱付)」(土肥泰指揮、日本フィル、熊谷会館)
1978年12月16日④ベートーヴェン「交響曲第九番(合唱付)」(土肥泰指揮、新星日響、熊谷会館)
1979年7月10日④ショスタコーヴィッチ「森の歌」(外山雄三指揮、新星日響、大宮市民会館)
1979年12月15日④ベートーヴェン「交響曲第九番(合唱付)」(土肥泰指揮、新星日響、熊谷会館)
1980年7月15日④モーツァルト「レクイエム」(田尻明規指揮、新星日響、大宮市民会館)
1980年12月5日④ベートーヴェン「交響曲第九番(合唱付)」(渡辺暁雄指揮、日本フィル、熊谷会館)
1981年7月11日④佐藤真、カンタータ「土の歌」他(田尻明規指揮、大宮市民会館)
1981年12月19日④ベートーヴェン「交響曲第九番(合唱付)」(佐藤功太郎指揮、群響、熊谷会館)
1982年7月17日④ヴェルディ「レクイエム」(田尻明規指揮、新星日本交響楽団、大宮市民会館)
1982年12月18日④ベートーヴェン「交響曲第九番(合唱付)」(小林研一郎指揮、新星日響、熊谷会館)
1983年9月4日④高田三郎、混声合唱組曲「心の四季」他、(岩田正彦指揮、谷口佳子ピアノ、熊谷市立文化センター)
1983年12月17日④ベートーヴェン「交響曲第9番(合唱付)」(松尾葉子指揮、群響、熊谷会館)
1984年9月15日④団伊珂磨、混声合唱組曲「筑後川」他、(岩田正彦指揮、谷口佳子ピアノ、熊谷会館)
1984年12月15日④ベートーヴェン「交響曲第九番(合唱付)」(石丸寛指揮、新星日響、熊谷会館)

合唱団員募集 美しいハーモニーを！ 私達といっしょに歌いませんか？

~~~~~歌う事の好きなあなたを……………大募集~~~~~

音楽監督・常任指揮者 岩田正彦，伴奏 谷口佳子  
発声指導 牧川修一・牧川典子（二期会会員）

◆練習曲

- 高田三郎作曲 混声合唱組曲「水のいのち」
- オペラ合唱曲集
  - \* ヴェルディ作曲『トロヴァトーレ』より「アンヴィル・コーラス」
  - \* ポロディン作曲『イーゴリ公』より「ダツタン人の舞曲と合唱」
  - \* スメタナ作曲『売られた花嫁』より「花はうるわしく」
  - \* マスカーニ作曲『カヴァレリア・ルスティカーナ』より「オレンジはかおり」
- \* ドニゼッティ作曲『ルチア』より「結婚の合唱」

◆その他の合唱曲

- 練習日時 毎週水曜日 午後6時30分～9時  
(1月9日(水)より、金曜日にも練習する場合があります。)
- 練習場所 熊谷市民ホール（文化センター練習室の場合もあります。)

◆演奏会予定

- 定期演奏会 昭和60年9月上旬
- 県合唱祭・「初秋にうたう」・市民音楽祭などにも出演を予定しています。

◆申込・問い合わせ先 丸山豊(73-6425) 白根緋沙子(21-0964)

県北混声合唱団 後援 ●熊谷市文化連合 ●熊谷市音楽連絡協議会

県北混声合唱団特別演奏会

BEETHOVEN  
SYMPHONY NO.9

IN D-MINOR OP.125  
CHORAL

1984年12月15日(土)  
埼玉県熊谷会館

ベートーヴェン：交響曲第9番「合唱付」二短調作品125

指揮 石丸 寛  
管弦楽 新星日本交響楽団  
独唱 (ソプラノ) 黒川和子 (アルト) 大藤裕子  
(テノール) 牧川修一 (バス) 高橋啓三  
合唱指揮 岩田正彦  
合唱 県北混声合唱団

主催：県北混声合唱団  
後援：熊谷市、深谷市、  
深谷市教育委員会、熊谷市文化連合、  
熊谷市音楽連絡協議会、(財)埼玉県熊谷産業文化協会  
朝日新聞北埼玉支局、埼玉新聞社  
埼玉高教熊谷支部、埼玉組大里支部

お願い 1. アラーム時計をお持ちの方は鳴らないようにお願いします。  
2. 小さなお子様をお連れの方は託児所を御利用下さい。  
(受付へお申込み下さい。)

ごあいさつ

本日は暮のお忙しの中、私達の演奏会においていただき、誠にありがとうございます。私達、県北混声合唱団は、皆様の御協力と御理解をいただき、今年も「第九」演奏会を開催できる事を、大変幸せに思っています。

結成されて9年目の今年は、名称を「県北第九合唱団」から「県北混声合唱団」へ変更しました。それは、古今東西の魅力ある多くの合唱曲を歌い、合唱音楽のすばらしさ、創造の喜びをさらに追求したいという考えからです。

昨年よりはじめた定期演奏会「初秋にうたう」シリーズを今年は9月15日に開催し、岩田正彦先生の指揮で団伊玖磨作曲「筑後川」をはじめいろいろな曲を演奏しました。来年はより充実した演奏会に計画しています。

「第九」演奏会には、今年も新しい団員を迎え9月より練習を重ねてきました。結成以来歌い続けている団員を含め、お互いに協力して練習してきました。私達団員は、主婦であり、学生であり、サラリーマンでありそれぞれ仕事を持ちながらも「合唱を愛する」熱意をもちし続けてきました。本日の演奏は、まだ至らぬ点もあるかと存じますが、技術の拙劣さを心でカバーし、団員の力をあわせて頑張りたいと思います。またこの演奏会を機に、より多くの方々が、私達の活動に御参加下さる事を念願しております。

なお、今年で9回目になる「第九」演奏会は、皆様の温かいお力添えにもかかわらず、県北混声合唱団だけの力では支えきれず、一応ピリオドを打たせていただく事になりました。私達は、今までと別な形式でまた「第九」演奏会を開催できる事を念願しておりますが、その折には、再び皆様方の御支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、この演奏会に御協力下さった沢山の方々に深く感謝いたします。また御来場の皆様と来年の定期演奏会でお会いできる事を念願しております。 1984年12月 団員一同

# 喫茶 飛行船

末広電話局ウラ 25-0591

めんはシコシコ・スープはよかろう

## 手打らあめんよか橋

星川通り (24) 5455

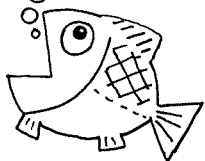
# オート電機株式会社

代表取締役社長 大野光蔵

〒366 深谷市国済寺344 - 4

TEL 0485 (71) 1869

## 味付小魚でおなじみの海産物問屋



株式会社 藤 沢 商 事

埼玉県熊谷市問屋町2-5-5 流通センター

電話 0485-24-1324 (代)



### ■石丸 寛

青島(チンタオ)に生まれる。帰国後昭和16年、文化学院大学部芸術科に入學し美術を学ぶとともに、管弦楽法と指揮法を山田一雄に師事する。戦後、九州交響楽団を創立し初代常任指揮者となる。昭和28年日比谷公会堂で東京交響楽団を指揮して楽壇にデビュー。ブラームスの連続演奏会で話題となる。以後N響、東フィル、読響、日フィルなど主要オーケストラを指揮。また合唱界においても東混、日唱、二期会など指揮。合唱作品も多い。一貫してクラシック音楽愛好者を広げる事、青少年のための音楽文化教育に力を注ぎ、自からの企画、構成、解説、演奏でコンサート・テレビ、ラジオなどで活躍している。著書に「それゆけ！オーケストラ」「樺ふりラブソング」(音楽の友社)などがある。

### ■管弦楽 新星日本交響楽団

1969年6月、若い音楽家たちの情熱によって自主的に創立されたオーケストラ。以来、楽員のひたむきな努力と多くの人々の力によって成長している。1980年より財団法人となり、また文化庁の助成を得ている。NHK・FM出演、都民芸術フェスティバル参加、さらに各局テレビへの出演等幅広く活躍している。黒柳徹子原作、小森昭宏作曲の音楽物語「窓ぎわのトットちゃん」・「木にとまりたかった木の話」・「モチモチの木」などを発表し、各地で好評を得ている。熊谷では、今年3月熊谷市制50周年記念演奏会、交声曲「直実」の演奏をおこなう。県北混声合唱団との協演は「第九」では、今回で5回目となる。

### ■ソプラノ 黒川和子

東京芸術大学卒業、同大学院オペラ科修了。畑中良輔に師事。日伊コンクール第一位。ブッチャーニ「トスカ」でタイトルロール。コダーイ「テ・デウム」、ヤナーチェク「スラブミサ」、ヴェルディ「レクイエム」等のコンサートで好演。二期会会員

### ■アルト 大藤裕子

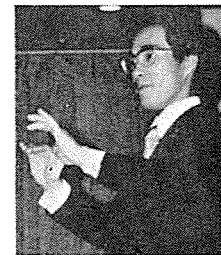
国立音楽大学卒業。畑中良輔、伊藤愛子、西内静に師事。ウィーン市立音楽院に留学。1975年音楽コンクール第一位及び海外コンクール派遣審査会で特別表彰を受賞。二期会オペラ「魔笛」で待女を歌う。ベートーヴェン「第九」のソロとしても活躍。二期会会員

### ■テノール 牧川修一

武蔵野音楽大学卒業。宮原卓也、疋田生次郎、石田榮に師事。1980年より一年間ローマに留学し、ヨランダ・マニョーニに師事。ジュネズ音楽祭にヴェルディ「レクイエム」のテノールソロを歌ってデビュー。以後主に、コンサート歌手として宗教曲、第九のソリストとして活動。二期会会員。

### ■バス 高橋啓三

東京芸術大学卒業。磯谷威、中山悌一、渡辺高之助に師事。第44回音楽コンクール第二位。「カルメン」「トスカ」「ファウスト」等多数のオペラに出演。コンサートでも「メサイア」、バッハ「カンタータ」、モーツァルト「レクイエム」、ベートーヴェン「第九」のソロとして活躍。二期会会員。



### ■合唱指導 岩田正彦

昭和37年武蔵野音楽大学ピアノ科を卒業、ピアノを藤田晴子、守田貞勝、鈴木洋に、指揮法を小鍛治邦宏に師事。昭和37年4月より県立久喜高校教諭となり、昭和55年母校の県立熊谷高校に移る。合唱をこよなく愛し、女性合唱団「レ・コンソグラ」、熊谷高校音楽部、そして、県北混声合唱団の指揮をされている。そして今までに久喜高校音楽部を全日本合唱コンクール全国大会に3年連続して出場させるなど、多くの実績を残している。その他埼玉県合唱連盟理事もつとめられている。

### ■合唱 県北混声合唱団 (常任指揮者 岩田正彦 ピアノ伴奏 江森裕子・谷口佳子)

「ベートーヴェンの交響曲第九番を私達の手で歌おう！」の呼びかけに、たくさんの方の強力な応援を得て、1976年6月2日、県北第九合唱団としてその産声をあげました。200名の合唱団を組織し、同年12月18日熊谷会館において堂々と声高らかに「第九」を歌いあげました。この演奏会は大成功で、その後毎年12月には「第九」の演奏会を開催しています。また、「第九」のほかには、ビゼーの「カルメン」、ショスタコーヴィッチの「森の歌」、モーツァルトの「レクイエム」、ヴェルディ「レクイエム」をオーケストラの伴奏で演奏しました。昭和57年1月より常任指揮者には岩田正彦先生を迎え、また昭和59年2月より名称を県北混声合唱団に変更しました。だれでも入団でき、合唱の喜びを知ることができる合唱団を目指し、いろいろな曲を練習し、「歌心ある合唱」をめざしこれからも活動していきます。